

平成 13 年 1 月 2 日

2001 年 1 月 1 日 婚姻の届出を威勢よく「餅つき」で祝う

つきたて餅にあやかって ねばり強く、末永く 幸せに

豊島区では、1 月 1 日午前 0 時から、記念すべき新世紀の初日に婚姻届を提出に訪れたカップル達を祝福する「餅つき」イベントを行った。

午前 1 時頃まで行われたイベントには 26 組のカップルが参加した。区役所本庁舎 1 階ロビーに設けられたささやかな特設会場では、新たな門出を迎えた新婚カップルがかわるがわる「餅つき」を楽しんだ。会場には、「ヨイショ！」という威勢よい掛け声や歓声があふれ、つきたての餅を食べたり記念写真をとったりする笑顔のカップルで賑わった。

大晦日の午後 11 時 30 分頃から、記念すべき日に婚姻届を提出しようとするカップルが区役所を訪れ始めた。午前 0 時へのカウントダウンとともに皆で新年を祝った後、訪れたカップルに高野区長から婚姻届預証が交付された。この日の婚姻届預証は、デジタルカメラでその場で撮影した二人の写真が大きく入った特製のもの。記念品として、この預証を入れる写真立ても贈った。

続いて「餅つき」へ。「餅つき」は初めてというカップルも慣れない手つきで杵を握り、二人で息を合わせ、タイミングを計りながら湯気の立つ餅めがけて杵を振り下ろしていた。会場のカップルに声をかけて回っていた高野区長も「餅つき」に参加し、「ヨイショ！今日は二人の初仕事！」「ヨイショ！お餅のようにねばり強く頑張ってくださいよ！」と威勢よく声をかけながら杵を握った。

区役所を訪れて初めてイベントを知ったというカップルは、「自分で餅をついたのは生まれて初めて。思いがけず楽しい時間を過ごすことができました。記念になります。」と話していた。また、なかには「彼女が池袋に住んでいる関係でここに来たんです。」という仙台から訪れた男性もいた。

イベントの後も婚姻届を提出するカップルが訪れ、1 月 1 日の婚姻届は全部で 90 件となった。(昨年 2000 年 1 月 1 日も 90 件)

平成 12 年 12 月 15 日

21 世紀に旅立つ新婚カップルの門出を祝って 息を合わせ、力を合わせ「餅つき」にチャレンジ 婚姻届の元旦特別受付、記念イベント

豊島区では、来る 1 月 1 日、新世紀の到来とともに婚姻届を提出するカップルに、記念品を贈るとともに、二人の門出と末永い幸せを祝いカップル参加による「餅つき」を行う。

閉庁時の婚姻届受付については、通常は宿直窓口で対応し婚姻届預証を交付している。来る 1 月 1 日には、新世紀カウントダウンに合わせて婚姻届を提出するため来庁するカップルが想定されるため、区では大晦日深夜より区役所本庁舎 1 階に特別受付窓口を開設する。12 月 31 日午後 11 時 30 分より届出書事前審査を行った上で、翌元旦 0 時とともに届出の受付を行い、婚姻届預証を交付、合わせて記念品贈呈やカップル参加記念イベントとして「餅つき」を行う。

新世紀元旦の婚姻届受付について、豊島区でも何か二人の記念になるようなことをと区長も含めて話し合った結果、「餅つき」イベントを行うこととなった。これは、結婚したカップルが二人で協力して行う初仕事として、「息を合わせ、力を合わせ」での餅つきにチャレンジしてもらおう、また餅のように末永く幸せが続くよう、新婚ホヤホヤのカップルに暖かな「つきたて餅」を食べてもらおうとの思いから企画された。

記念イベントの対象者は、先着 30 組。大晦日より整理券を発行し、午前 0 時より婚姻届預証交付に続き、記念撮影サービスと記念品（写真立て）を贈呈、その後カップル参加による餅つきを行う。（記念式予定時間：午前 0 時～0 時 45 分）

その場でふるまう餅については別途用意し、当日のイベントとしてついた餅は鏡餅にする予定である。

このイベントについては、本日 12 月 15 日発行の区広報紙「広報としま」等で参加を呼びかける。詳細の問合せは、総務課総務係：電話 3 9 8 1 - 4 4 5 1。

*なお、元旦の婚姻届特別受付窓口は、午後 4 時まで開設する。

詳細：総務課総務係